

公立保育園再編基本計画

資料5

No	校区	保育園	建築等	定員 (H28.4)	児童数 (H28.4)	H28.4 (2016)	R2.4 (2021)	R3.4 (2021)	R7.4 (2025)	法人立保育園
1	錦城	大聖寺	S63	60	45	4	2	1	1	①たちばな乳幼児（150） ②清和（110） ③聖光（150） ④かが幼稚園（56） [4園 定員小計：466]
2		錦城	S62	50	27					
3		三木	H31.4閉園	30	17					
4		三谷	H30.4閉園	30	13					
5	橋立	橋立	S48	95	69	1	➡	➡	1	—
6	片山津	金明	S47	65	40	3	3→1	➡	1	①キッズランド いなみえん [1園 定員小計：240]
7		湖北	S45	65	41					
8		潮津	S46	30	14					
9	東和	作見	S50	70	55	2	➡	➡	2	①松が丘（190） ②清心（110） [2園 定員小計：300]
10		動橋	S50	165	160					
11	山代	加陽	H07	80	74	5	4	2	1	①新生（110） ②やくおうえん（60） ③第2やくおうえん（20） ④わかたけ（160） ⑤開陽（120） [5園 定員小計：470]
12		山代	R2.3閉園	40	21					
13		庄	S52	60	36					
14		勅使	S50	40	26					
15		東谷口	H10	30	22					
16	山中	山中中央	S50	65	43	2	2	2	1	①山中（90） ②山中ふたば（80） [2園 定員小計：170]
17		河南	S51	65	43					
合計				1,040	746	17	14→12	10	7	14園 定員合計：1,646

公立保育園再編基本計画

No	校区	保育園	建築等	定員 (H28.4)	児童数 (H28.4)	H29.4 (2017)	H30.4 (2018)	H31.4 (2019)	R2.4 (2021)	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1	錦城	大聖寺	S63	60	45	26	35	29	35			10	10	8	7
2		錦城	S62	50	27	21	25	23	24			5	6	3	10
3		三木	H31.4閉園	30	17	12	10	—	—						
4		三谷	H30.4閉園	30	13	10	—	—	—						
5	橋立	橋立	S48	95	69	75	72	70	79	2	14	17	10	16	20
6	片山津	金明	S47	65	40	41	44	45	38			7	12	10	9
7		湖北	S45	65	41	32	31	25	20			3	4	6	7
8		潮津	S46	30	14	12	12	11	10			1	5	3	1
9	東和	作見	S50	70	55	47	48	43	39			5	9	12	13
10		動橋	S50	165	160	146	139	141	137	7	29	18	27	26	30
11	山代	加陽	H07	80	74	73	75	65	69	5	14	7	16	14	13
12		山代	R2.3閉園	40	21	21	19	11	—						
13		庄	S52	60	36	33	34	27	19			3	7	2	7
14		勅使	S50	40	26	36	39	29	28			8	3	9	8
15		東谷口	H10	30	22	25	26	21	18			4	4	5	5
16	山中	山中中央	S50	65	43	41	37	30	30		9	0	5	6	10
17		河南	S51	65	43	40	41	31	29		3	6	10	4	6
合計				1,040	746	691	687	601	575	14	69	94	128	124	146

公立保育園再編基本計画

- これまで、毎年、計画の説明を行いながら、再編を進めてきた。
特に、閉園に向けては、
 - ・休園後の送迎支援
 - ・交流保育の実施
 - ・行事計画や保護者会運営の調整など説明を行ってきた。
- 今年度も、再編に向けた保護者等への説明会を準備していたが新型コロナウイルス感染症の影響によって、説明会が開催できない状況となっている。
- 計画の策定時点では、新型コロナウイルス感染症拡大による保育園の登園自粛を想定していなかったこと、また、感染拡大傾向にあった。

【令和3年度入園申込】

▽10月1日（木）～10月15日（木）まで公立保育園12園、法人立14園で受け付けた。

公立保育園再編基本計画

☆計画は、人口減少、少子化が進む中、公立保育園は少人数化し、集団での保育が難しくなっていること、また、園舎の多くが昭和四十年、五十年代の建築であり、大規模な修繕等が必要となる事などから、これらに対応し保育環境を整えていくために策定したもの。

◎再編後も、大きな混乱なく保育園運営を実施できている。
引き続き、計画に基づき、再編を進める。

【状況の変化等】

- 公立保育園の小規模化は、進行している。
- 児童1人当たりの運営費は最大3倍 最大園：95万円、最小園：287万円
- 洪水ハザードマップの改定 など

新たな視点を加味した、再編を検討

公立保育園再編基本計画

《参考資料》

(0歳～4歳)地区別人口(4月1日現在)

地区名	R2/H28	R2/H22	性別	R2		H28		H22
総合計	83.9%	68.8%	男	996		1,179		1,412
			女	913		1,096		1,363
			計	1,909		2,275		2,775
大聖寺地区	94.5%	71.2%	男	149		169		207
			女	126		122		179
			計	275		291		386
山代地区	85.2%	65.5%	男	149		154		218
			女	134		178		214
			計	283		332		432
別所地区	88.4%	67.9%	男	14		25		33
			女	24		18		23
			計	38		43		56
庄地区	68.9%	52.5%	男	33		43		64
			女	29		47		54
			計	62		90		118
勅使地区	65.6%	70.0%	男	25		33		34
			女	17		31		26
			計	42		64		60
東谷口地区	65.7%	82.1%	男	14		22		14
			女	9		13		14
			計	23		35		28
片山津地区	83.8%	73.3%	男	76		88		96
			女	64		79		95
			計	140		167		191
作見地区	87.2%	75.1%	男	132		148		176
			女	127		149		169
			計	259		297		345
金明地区	89.9%	89.9%	男	30		36		38
			女	32		33		31
			計	62		69		69
湖北地区	65.6%	48.4%	男	35		47		64
			女	24		43		58
			計	59		90		122

公立保育園再編基本計画

《参考資料》

(0歳～4歳)地区別人口(4月1日現在)

地区名	R2/H28	R2/H22	性別	R2		H28		H22
動橋地区	81.2%	92.1%	男	75		94		76
			女	76		92		88
			計	151		186		164
分校地区	96.7%	91.6%	男	41		44		42
			女	46		46		53
			計	87		90		95
橋立地区	71.3%	51.7%	男	31		43		62
			女	31		44		58
			計	62		87		120
三木地区	74.4%	47.1%	男	12		23		35
			女	20		20		33
			計	32		43		68
三谷地区	76.7%	47.1%	男	11		20		31
			女	22		23		39
			計	33		43		70
南郷地区	110.9%	86.2%	男	62		55		54
			女	50		46		76
			計	112		101		130
塩屋地区	128.6%	45.0%	男	4		5		11
			女	5		2		9
			計	9		7		20
温泉地区	91.1%	63.8%	男	29		33		41
			女	22		23		39
			計	51		56		80
河南地区	74.6%	60.9%	男	61		72		91
			女	45		70		83
			計	106		142		174
西谷地区	56.3%	47.4%	男	10		18		22
			女	8		14		16
			計	18		32		38
東谷地区	50.0%	55.6%	男	3		7		3
			女	2		3		6
			計	5		10		9